

ルルモッペ河川愛護の会

河川の美化や河川環境の保全、水防活動の協力

活動分類

■環境保全

活動背景・目的

河川の美化、河川環境の保全、市民参加の地域づくり、河川災害時の水防活動の協力、河川工事の研鑽に務める。

昭和63年8月の留萌川の水害がきっかけとなり、平成元年6月に発足しました。留萌川が将来とも市民の散策、憩いの場所として活用され又、川に親んでもらうため、地元の建設業者等が集まり、ボランティアとして、年1～2回河川清掃、留萌川の環境整備に協力しています。

代表者:原田 欣典(興北建設(株))

連絡先:

事務局 堀 雅人

堀松建設工業株式会社

〒077-0027 留萌市住之江町1丁目52番地

TEL: 0164-42-2538 FAX: 0164-43-5569

活動地区:留萌市

活動内容

- ・サクラマス稚魚放流
- ・サクラマスの発眼卵埋設放流
- ・留萌川の河川清掃
- ・留萌川まつりの参加

【サクラマスの稚魚放流】

稚魚の放流を通じて河川環境のことを考え、川をきれいにしてほしいという意識が根づいてくれることを願い、平成2年から毎年、地元小学生たちと稚魚を放流しています。

【サクラマスの発眼卵埋設放流】

稚魚放流とは別に、より自然に近いサクラマス(天然魚)の育成のため、卵の時期から川に戻す発眼卵埋設放流を、平成12年から毎年留萌川で行っています。

【留萌川の河川清掃】

7月の河川愛護月間に併せて、留萌開発建設部や地域住民と毎年留萌川の河川清掃を実施しています。

【留萌川まつりの参加】

留萌川まつりの中で、子ども達に川に親んでもらうため、ちびっ子釣り大会を企画し開催しています。



▲サクラマスの稚魚放流



▲サクラマス発眼卵埋設放流



▲留萌川まつりでのちびっ子釣り大会の様子



▲河川清掃の様子

今後の展望・課題など

○展望

サクラマスの稚魚放流などの活動を通じて、市民の皆さんに留萌川をきれいにしてほしいという意識をもってもらうため、継続して活動を行っていきます。